

開催報告



若者ソーシャルカフェ in 神奈川

～30 人の若者が考えるやりたいことの実現に向けた自分の軸さがし～

日時：2016 年 3 月 4 日（土）13：30～17：40

会場：かながわ県民センター11 階かながわコミュニティカレッジ 参加者：21 名

主催：NPO 法人 A SEED JAPAN、一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ

協力：NPO 法人アクションポート横浜、RCE 横浜若者連盟

開催の趣旨

「自分の人生で本当にやりたいことは何だろう？」「やりたいことを達成するために、どこに自分の軸をもてばよいのだろうか」、若者が自分の今後の進路や将来の就職を決めるときに必ず考えることの一つです。厚生労働省の調査によると、「日本の未来をよくしていきたい」と考える若者は 28%、また 3 人のうち 1 人の若者が「自分の将来に希望を見いだせていない」、となっています。

第 2 回目となる若者ソーシャルカフェでは、地域や社会に関わりをもつことで自分のやりたいことを見つけ、そのことに信念や軸をもって継続し続けるためにどうしたらよいか、ゲストトークとワールドカフェを通じて話し合いました。

コーディネーター

永井亮 NPO 法人 A SEED JAPAN 代表

プロフィール

東京都出身。大学 1 年時から所属していた大学の環境ボランティア部の活動の中で「国際青年環境 NGO A SEED JAPAN」に出会い、2015 年度より共同代表を務める。団体では温暖化問題解決に向けた仕組みづくりや啓発活動などを中心に活動し、これまで数多くのワークショップ企画に携わる。一方大学時代に過ごした横浜にて、まちづくりや地域振興などのボランティア活動にも積極的に参画。



プログラム 当日の流れ

13:00

開会の挨拶

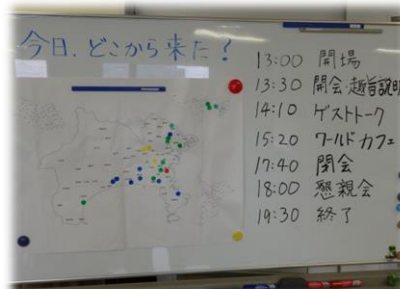
ゲストを含む参加者の自己紹介（2名）

ゲストトーク

ワールドカフェ

A SEED JAPAN からの案内、閉会の挨拶

17:40



ゲスト紹介

関澤 春佳 動く→動かす

プロフィール

1988年東京都生まれ。桜美林大学リベラルアーツ学群で国際協力やコミュニケーションを学び、フィールドワークのかたわら、世界15カ国を旅する。NGO/NPOでのインターン経験を経て、伝えることの重要性を実感し、広報のノウハウを学ぶため広告代理店に就職。2015年にNGOに転職し、国際協力の認知を高める活動に従事。また書道家としても活動しており、日本文化を広めながら異文化交流を行う。



佐川 遼 NPO 法人アクションポート横浜

プロフィール

兵庫県神戸市出身。14歳の時の転校をきっかけに地域というキーワードに興味をもつ。大学在学中はボランティアや文化祭実行委員を通じて横浜の地域との関わりをもつ。卒業後は福祉・教育分野の企業に就職し、企業・行政・NPO・大学の協働を進める中間支援NPOにて理事となり、大学生の人材育成などの活動をしている。



【第1部】知る・学ぶ ゲストトーク

関澤 春佳 動く→動かす コミュニケーションコーディネーター

<「常識にとらわれない」ということを感じた学生時代>

『日本では高校生になることは当たり前だと考えられていますが、途上国では高校に入ることは簡単ではなく、高校に入ったとしても家庭の事情で中退してしまう人も少なくありません。私は大学1年生の時に途上国支援について学びにフィリピンに行きましたが、求められていると思っていた支援が実際には求められていないことに衝撃を受けました。』

<「伝える力」を強みに NGO の世界へ>

『フィリピンでの経験を受けて、「伝える力」を磨くために広告代理店で4年間働きました。そこで培った広報力を現在は、かつてから行きたいと考えていた NGO の世界で活かしています。人と同じレールのうえにのるのではなく、自分のやりたいことのためにこれからも楽しく生きていきたいと思います。』



佐川 遼 NPO 法人アクションポート横浜 理事

<人生のハプニングから孤立しない社会>

『中学生の時に神戸から関東に転校をしたのですが、慣れ親しんだコミュニティと離れ、しばらくの間マイナス思考の日々が続きました。まずは「人と接する」ことから始めるしかないと思い、大学時代に地域の人に元気を与える NPO であるアクションポート横浜で活動を始めました。また、私のように転校でなくても、ひきこもり、障害などを理由に社会から孤立してしまう人はたくさんいます。そのようなことから「社会福祉」について関心をもつようになりました。』

<福祉が必要になる前の支援を考える>

『現在は教育・福祉分野の会社で働いています。福祉というと症状をもった方に対するケアをイメージされる方も多いと思いますが、私が考える社会福祉とは、福祉が必要になる前に地域で支援できる仕組みです。世代や分野に関係なく、地域ぐるみで支えていくことができる社会を作ることができれば、どんな人でも生きやすい環境ができるのではないかと思いますし、仕事や NPO の活動を通して、その実現をこれからも目指していきます。』



【第2部】考える・行動する ワールドカフェ 参加者同士の意見交換

ゲストトークの後は、「やりたいことの実現に向けた自分の軸さがし」を最終的なゴールにワールドカフェという手法を用いて、全員で話し合いました。ワールドカフェとは、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、メンバーの組み合わせを変えながら、4~5人の小グループで話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員が話し合っているような効果が得られる対話の手法です。今回は若者にまつわるミニ講義や「個人ワーク」を織り交ぜながら、人生の時間軸を意識し、毎回テーマを変えつつワークを行いました。

～第1ラウンド～

10歳の時の「夢」と今の「目標」

最初は個人シートに10歳の時の「夢」と現在の目標を書くワークを行いました。その後、個人ワークシートをもとに「10歳の時と今で夢や目標がどう変わっているか」という点に焦点を当てながら、グループ内でそれぞれの思いを話し合いました。



～第2、3ラウンド～

今の目標を振り返り、自分の軸を探す

次に新しいグループで、現在の目標（やりたいこと）をもった経緯を振り返り、その実現のために、「何を自分の強みや軸にしていくべきか議論をしました。将来に対して多様な目標をもっている参加者同士が、お互いを認め合うことで、漠然とした目標に対して具体的な行動に移そうと決意した方もいました。



～第4ラウンド～

5年後の自分新聞を作ろう！

最後のワークとして「5年後の新聞に自分のことが記事になっているとしたら、どんな内容であるのか」を自分新聞としてまとめました。一人ずつ新聞記事を発表して、未来への具体的なアクションプランを立てて、ワールドカフェを締めくくりました。

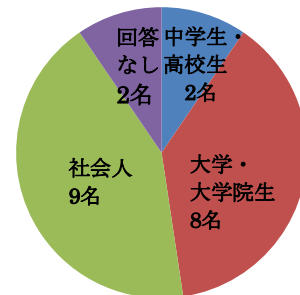


参加者アンケートより

ゲストトークで印象に残ったこと、共感できたこと

- ・自分の幸せを築くための社会とは、、、とても考えさせられることが沢山ありました。
- ・様々な立場でいる方の中でも話し、盛り上がる事ができた。
- ・当たり前のように行っていることが、当たり前でないことが分かった。
- ・いろいろな経験の中で自分の軸を探す、いつかみつかるという言葉が印象に残っています。

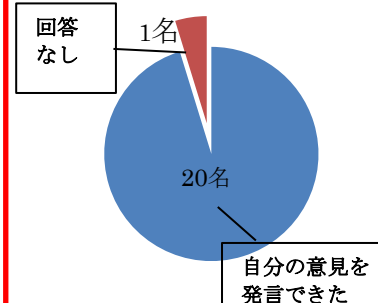
参加者のプロフィール



ワールドカフェでどんな気づきがあった？

- ・他の方も悩みながら前に進もうとしていること
- ・学校だけでない外の世界を知った。
- ・改めて自分の思考を言葉にでき、明確化できた。
- ・若者は夢がないと言われているが、皆が自分にしかない夢を持っていた。
- ・「何か人の役に立ちたい」という思いがあふれる場でとても話しやすかった。
- ・いろいろな「やりたい」アイディアを聞き、同じような目標でも形はいろいろあることに気づいた。

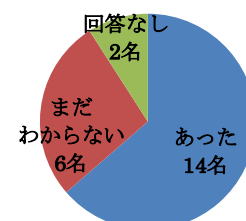
自分の意見を十分に発言できましたか



ワールドカフェを通じて 実際にやってみたいと考えたこと

- ・カフェを開いて居場所づくり
- ・広い視野をもった人・伝え方がうまい人になる。
- ・人と関わるコミュニケーションスキルを磨く。
- ・本業の研究をもっとがんばろうと思いました。

自分のやりたいことは見つかりましたか？



おわりに ～2回の「若者ソーシャルカフェ in 神奈川」を終えて～

2016年6月25日に開催した第1回若者ソーシャルカフェ in 神奈川に引き続き、第2回を無事開催することができました。第2回では「地域」をテーマにした第1回とは少し異なり、どんな分野に関心をもっているかは問わず、思いや活動を具体的に実践していくために必要な若者の知恵や感性に焦点を当てました。その結果、幅広い世代の若者にご参加いただき多種多様な意見が飛び交うカフェイベントとなりました。

公益財団法人かながわ生き生き市民基金を通じた市民の皆様のご寄付により運営されている若者ソーシャルカフェ in 神奈川も2回の開催を通じて事業を終了しました。今後も自主事業として、若者が地域や社会と関わるきっかけを作るための企画を展開していく予定でいますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



主催団体

NPO 法人 A SEED JAPAN

A SEED JAPAN は 1991 年に設立された日本の青年による国際環境 NGO です。私たちは国境を越えた環境問題とその中に含まれる社会的公正に注目し、より持続可能で公正な社会を目指しています。

ホームページ <http://www.aseed.org/>



一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ

地域の様々な主体による対話の場を育み、NPO と企業が連携して地域課題を解決する動きを創り出す団体として 2008 年に活動が始まりました。市民団体・NPO 向けに各種研修会の開催や、市民の方向けにボランティア活動の紹介をしています。

ホームページ <http://soco-kana.jp/>

